



# もりっこ通信

第41号

## ＜理事長挨拶＞「主体的な保育」を考える

ここ数年で保育業界では「子ども主体の保育」という言葉が使われるようになってきました。「主体的な活動」ということが今までよりもずっと考えられるようになってきています。ところが「子ども主体」を考えた時、どのように声をかけたり、環境を整えたりするべきか、現場には大きな迷いが生じているようです。

「森のようちえん」は子ども主体ということを考えてきましたが、これからの教育現場では「子どもの権利」「子どもの参加権」といったことが重要視されていくことなのでしょう。どのように子どもたちと向き合っていくか、真剣に考えて各現場に立ちたいと思います。

理事長 櫛島隼人

## ◆12/10（火）高崎経済大学「ボランティアとNPO」授業講師

群馬 NPO 協議会よりご依頼いただき、大学1年生350人を対象にお話をさせていただきました。「NPO論」という授業の中での講話だったので、テーマをボランティアに設定して県内のNPO法人を紹介したり、実際にボランティア活動をする際に気をつけることなどをお伝えしたりしました。

大学生活の中では様々な機会があると思いますが、社会参加を通してしか学べないこともあると思います。社会との繋がりを通して自分自身の興味関心や使命を感じ取り、充実した学生生活を送れることを願います。（ぬで島）



## ◆3/17（月）前橋市内公立保育所「森のほいくえん」



「あかぎの森のようちえん」として活動を始めてから初の公立保育所からの依頼となりました。保育所内で子どもたちと顔合わせをして、近くの公園まで出かけ、自然遊びを満喫してもらいました。

3月中旬で春を感じる日となりました。小さな生き物をたくさん見つけ、花や木の実を使ったおままごとも盛り上がりました。自然素材がたくさんあり、子どもたちの興味も刺激されたようです。約2時間の活動となりましたが、飽きることもなくずっと楽しんでくれました。

昨今、自然保育が注目されてきています。自然を活用した保育を広げるためにも公立保育所との連携を強化していけたらと思います。（ぬで島）

## ◆3/20（木祝）もりっこ×青空教室 コラボイベント

NPO法人ビバピールさんとのコラボイベントを実施しました。お互いの活動の特徴を生かし合ったプログラムを提供し、多くのご家族に楽しんでいただきました。のんびり遊び、ゆっくり会話を楽しむ。そんな時間を過ごすことができましたと思います。

「もりっこ」は小学校2年生までが参加対象となっています。その後に参加できる事業へ繋いでいき、望む子どもたちが長い期間、自然体験を享受できるようにしていきたいと考えています。群馬県内でも連携できる団体が増えてきました。これからも繋がり続けたいと思います。（ぬで島）



## ◆3/30（日）DEAU FES ISESAKI 遊び場運営



伊勢崎市みらい公園で開催された音楽フェスの一角に子どもたち向けの遊び場を運営しました。主催者の皆さんが「お子さん連れも楽しめる」フェスにしたいという想いを持っており、理念に共感して参画することになりました。

たくさんのおもちゃたちが遊びに来てくれて、自然素材を使った様々な遊びを楽しんでいってくれました。「松ぼっくり釣り」「県産材積み木」「ピタゴラ広場」3種類の遊び場を提供しましたが、どのコーナーもたくさんのおもちゃたちで賑わいました。音楽ステージも大いに盛り上がり、音楽と一緒に自然遊びを楽しめる貴重な機会となりました。今後も様々な地域イベントと連携して、来場してくれた子どもたちと一緒に楽しめる場を作っていきたいと思います。（ぬで島）

## ◆2/17（月）災害時の子ども支援について学ぶ研修会

群馬県内を拠点に活動する様々な団体・個人が集まり、災害時の子どもたちの居場所（CFS）について学ぶ研修会が開催されました。

子どもたちが安心して過ごせる場とは実際にどんなものなのか、避難所を運営する際の注意点や配慮はどんなものか、参加者同士のディスカッションも合わせて学びを深めました。自然体験を提供する団体として、有事の際にできることを知り、子どもたちの心と体の安全を守るために活動したいと思います。（ぬで島）



## 【森のようちえん事業報告】

### ① 森のようちえん事業

【幼稚園・保育園を対象とした事業】

#### ◆森のようちえん・森のほいくえん 園向けのプログラム提供

12月～3月 5件 参加延べ人数 149人  
(内、引率の先生 27人)

### ②指導者派遣（12月～3月）

【関係団体の講習会、研修会などへの派遣】29件  
保育士等キャリアアップ研修（東京都等）  
キャンプ場クリスマスイベント  
大学生向け講演会・PTA向け講演会講師  
私立幼稚園協会 研修会講師  
伊勢崎市内音楽 FES 遊び場運営 等

### ③主催事業（14件）

・親子の森のようちえん（年少～年長の子どもとその親）

⑦12/7（土） 11組 34人

⑧ 2/2（日） 9組 21人

⑥ 3/9（日） 8組 20人 計 28組 55人

・もりっこ（年長～小2の子ども）

⑧12/15（日） 14人 ⑨1/25（土） 12人

⑨ 3/ 2（日） 18人 計 44人

・子育てわんパーク 計 7回実施 47組 107人

**参加者総数 206人 ボランティアスタッフ 延べ73人**

## 指導者派遣、受託事業等（主にイベント出店、講師を務めた事業）の参加人数

① 12/10（火）高崎経済大学 講義「ボランティア活動とNPO」約 350人

② 12/11（水）群馬大学附属学校 PTA会 講演会

③ 12/21（土）ケニーズ・ファミリー・ビレッジ クリスマスイベント 約 270人

④ 12/26（木）群馬県私立幼稚園協会ニューリーダーの会 研修会 11人

⑤ 1/22（水）高崎市立群馬南中学校 キャリア教育授業 約 150人

⑥ 2/28（金）ひの社会教育センター「自然保育ゼミナール」 10人

⑦ 3/15（土）こども未来フェスタ ピタゴラ広場出店 約 200人

⑧ 3/30（日）DEAU FES ISESAKI 約 400人

⑨ 保育士等キャリアアップ研修（計 5回：集合・オンライン研修） 約 300人

⑩ こども園自然遊び 計 4回 67人

⑪ すくすくスマイルクラブ（スマーク伊勢崎：子育て支援）計 6回 486人

## 【賛助会員・寄付のお願い】

あかぎの森のようちえんでは、法人の方針でもある『自然を使って身近な社会の課題を解決し合える社会をつくります』の趣旨に賛同してくださる方々からの寄付を募集しております。支援の方法は2つあります。

①活動全般へ寄付をする ②賛助会員になる ～～ 詳細は、事務局までお問合せください。 担当：櫛島

## 【ボランティア大募集！】

あかぎの森のようちえんでは、森の中で子どもたちと遊んでくれるボランティアさんを大募集しています。平日、週末と活動をし、しております。興味がある方は事務局までご連絡ください。主な内容は、子どもたちと一緒に遊び、子どもたちの安全を保つことです。関わる上で大切な「あかぎの森のようちえん」の活動の主旨などもご説明いたします。担当までご連絡ください。 Mail : [info@akagi-moriyou.com](mailto:info@akagi-moriyou.com) 担当：櫛島（ぬでじま）

特定非営利活動法人あかぎの森のようちえん  
代表 櫛島 隼人（ぬでじま はやと）  
090-9006-8711 [info@akagi-moriyou.com](mailto:info@akagi-moriyou.com)  
〒379-2206 伊勢崎市香林町1丁目90-3  
<ホームページ> <https://akagi-moriyou.com>  
～～～ 【あかぎの森】で検索！ ～～～



Facebook



instagram



LINE@



Web

様々な媒体で情報発信しています。ご覧ください！